

第15期 決算速報

(平成20年7月1日から平成21年6月30日まで)



平成21年8月4日

株式会社 旅籠屋

会社名 (定款上の商号)	株式会社 旅籠屋
英文名 (英文商号)	Hatagoya & Company
コード番号	4807
代表者の役職氏名	代表取締役社長 甲斐 真
本店の所在の場所	東京都台東区寿3丁目3番4号
電話番号	03-3847-8858
連絡者	代表取締役社長 甲斐 真

I 当期の業績

(1) 損益計算書 (単位：千円、千円未満は切り捨てて表示しております)

科目	期別	前年度	当年度	当年度	当年度	当年度	当年度	前年同期比	前年度
		第4四半期 H20.4.1~ H20.6.30	第1四半期 H20.7.1~ H20.9.30	第2四半期 H20.10.1~ H20.12.31	第3四半期 H21.1.1~ H21.3.31	第4四半期 H21.4.1~ H21.6.30	当年度 累計 H20.7.1~ H21.6.30		前年度 同期累計 H19.7.1~ H20.6.30
I 営業収益	売上高	116,916	227,595	156,444	143,678	150,752	678,470	+28.8%	526,845
II 営業費用	売上原価	126,184	156,628	151,927	148,401	160,405	617,363	+38.7%	445,093
	(注1)販売費及び一般管理費	18,859	19,745	19,644	18,657	22,642	80,689	+25.8%	64,147
	営業利益または営業損失(▲)	▲28,126	51,221	▲15,127	▲23,380	▲32,296	▲19,582	-	17,604
III 営業外収益		98	179	258	40	875	1,355	+613.2%	190
IV 営業外費用		755	1,071	1,222	2,357	14,634	19,286	+678.3%	2,478
	経常利益または経常損失(▲)	▲28,783	50,330	▲16,091	▲25,698	▲46,055	▲37,514	-	15,316
V 特別利益		-	-	-	-	-	-	-	-
VI 特別損失		-	-	-	-	40,904	40,904	-	-
	税引前四半期(当期)純利益 または純損失(▲)	▲28,783	50,330	▲16,091	▲25,698	▲86,959	▲78,418	-	15,316
	法人税、住民税	1,585	1,278	1,278	1,298	2,501	6,357	+34.2%	4,737
	四半期(当期)純利益 または純損失(▲)	▲30,368	49,051	▲17,369	▲26,996	▲89,461	▲84,775	-	10,579
	期中平均株式数	6,245 株	6,245 株	6,245 株	6,245 株	6,245 株	6,245 株	-	6,245 株
	1株当たり四半期(当期)純利益 または純損失(▲)	▲4,863 円	7,855 円	▲2,781 円	▲4,322 円	▲14,325 円	▲13,575 円	▲15,269 円	1,694 円
	潜在株式調整後 1株当たり 四半期(当期)純利益(注1)	-	7,155 円	-	-	-	-	-	1,501 円

(注1) 最終損益が損失となる期間については記載を省略しております。

(2) 貸借対照表 (単位：千円、千円未満は切り捨てて表示しております)

科目	期別	前年度	当年度	当年度	当年度	当年度	
		第4四半期末 H20.6.30	第1四半期末 H20.9.30	第2四半期末 H20.12.31	第3四半期末 H21.3.31	第4四半期末 H21.6.30	
(資産の部)	I 流動資産	現金預金	43,989	87,847	163,932	155,079	105,657
		その他(注2)	26,115	29,075	29,214	32,084	59,625
		流動資産合計	70,105	116,923	193,146	187,164	165,283
	II 固定資産	リース資産	-	-	-	-	494,443
		他の有形固定資産	302,520	309,642	307,034	305,986	264,943
		無形固定資産	3,532	3,317	3,107	2,900	3,431
		投資その他の資産	93,653	95,360	99,048	103,471	98,331
	固定資産合計	399,706	408,320	409,190	412,359	861,150	
	資産合計	469,811	525,243	602,337	599,524	1,026,433	
(負債の部)	I 流動負債	71,307	71,771	116,168	110,986	114,696	
	II 固定負債	リース債務	-	-	-	-	535,394
		他の固定負債(注3)	113,829	119,745	169,811	199,177	176,443
	負債合計	185,136	191,516	285,979	310,163	826,533	
(純資産の部)	I 株主資本	資本金	331,000	331,000	331,000	331,000	331,000
		資本剰余金 資本準備金	68,916	68,916	68,916	68,916	68,916
		利益剰余金 繰越利益剰余金	▲115,740	▲66,689	▲84,058	▲111,055	▲200,516
		株主資本合計	284,175	333,227	315,857	288,861	199,399
	II 新株予約権	新株引受権	500	500	500	500	500
	純資産合計	284,675	333,727	316,357	289,361	199,899	
	負債・純資産合計	469,811	525,243	602,337	599,524	1,026,433	
	発行済株式総数	6,245 株	6,245 株	6,245 株	6,245 株	6,245 株	
	1株当たり純資産	45,504 円	53,359 円	50,578 円	46,254 円	32,010 円	

(注2) その他の流動資産のうち30,060千円は、ファイナンスリース取引に係る会計方法の変更にもなう未収消費税(還付予定)です。

(注3) 長期借入金のうち1年以内の返済予定額85,036千円は、他の固定負債ではなく、流動負債に含めております。

(3) 株主資本等変動計算書 (平成 20 年 7 月 1 日～平成 21 年 6 月 30 日、単位：千円、千円未満は切り捨てて表示)

項目	株主資本				新株予約権	純資産 合計
	資本金	資本剰余金 資本準備金	利益剰余金 その他利益剰余金	株主資本 合計	新株引受権	
平成 20 年 6 月 30 日残高	331,000	68,916	▲115,740	284,175	500	284,675
第 1 四半期中の変動額 四半期純利益			+49,051	+49,051		
第 1 四半期中の変動額の合計			+49,051	+49,051		+49,051
平成 20 年 9 月 30 日残高	331,000	68,916	▲66,689	333,227	500	333,727
第 2 四半期中の変動額 四半期純利益			▲17,369	▲17,369		
第 2 四半期中の変動額の合計			▲17,369	▲17,369		▲17,369
平成 20 年 12 月 31 日残高	331,000	68,916	▲84,058	315,857	500	316,357
第 3 四半期中の変動額 四半期純利益			▲26,996	▲26,996		
第 3 四半期中の変動額の合計			▲26,996	▲26,996		▲26,996
平成 21 年 3 月 31 日残高	331,000	68,916	▲111,055	288,861	500	289,361
第 4 四半期中の変動額 四半期純利益			▲89,461	▲89,461		
第 4 四半期中の変動額の合計			▲89,461	▲89,461		▲89,461
平成 21 年 6 月 30 日残高	331,000	68,916	▲200,516	199,399	500	199,899

(4) 貸借対照表および損益計算書の作成の基本となる事項

四半期の貸借対照表および損益計算書の作成の基礎としている会計処理の原則および手続は、下記事項を除き正規の決算において採用している基準と同一のものを適用しております。正規の決算において採用している重要な会計方針等は「会社内容説明書 第5経理の状況 (4) 個別注記表 ①重要な会計方針に係る事項に関する注記」をご参照ください。事業年度の貸借対照表および損益計算書の作成のために採用している会計処理の原則および手続と異なる会計処理の基準は次のとおりです。

- 固定資産の減価償却の方法 各四半期の減価償却費は年間償却見積額の4分の1相当額を計上しています。
- 経過勘定項目 未収収益、未払費用等の経過勘定項目のうち、重要性の低い項目は、資産および負債に計上せず期間収益または期間費用として処理しています。
- 税金の計上基準 法人税、住民税および事業税の年間見積り額の4分の1相当額を計上しています。
- 消費税等の会計処理 仮払消費税等および仮受消費税等は、相殺のうえ、差額を流動資産または流動負債として計上しています。

なお、当該四半期の貸借対照表、損益計算書および株主資本等変動計算書については、監査法人の監査を受けておりません。

(5) 重要な会計方針

1. 固定資産の減価償却の方法
 - (1) 有形固定資産 定額法を採用しています。なお、主な耐用年数は以下のとおりです。
建物:17～18年、構築物:15～20年、車両運搬具:4～6年、工具器具備品:3～8年
 - (2) 無形固定資産 定額法を採用しています。なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法を採用しています。
均等償却によっています。
 - (3) 長期前払費用 定額法を採用しています。
2. 消費税等の会計処理 消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

(6) 会計方針の変更

1. 棚卸資産の評価基準および評価方法 「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計委員会 平成 18 年 7 月 5 日 企業会計基準第 9 号）を当第 1 四半期から適用し、評価基準については、原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）に変更しております。なお、この会計方法の変更による損益への影響はありません。
2. リース取引の処理方法 所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっていましたが、当事業年度より、「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第 13 号、平成 19 年 3 月 30 日改正）および「リース取引に関する会計基準の運用方針」（企業会計基準適用方針第 16 号、平成 19 年 3 月 30 日改正）を適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっています。
なお、リース取引会計基準の改正適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、引き続き通常の賃貸借取引に係る会計処理によっています。
これにより経常利益および当期純利益は、それぞれ 9,174 千円減少しております。

Ⅱ 第15期（平成20年7月1日～平成21年6月30日）の業績の概況

部門別内訳

（単位：千円、千円未満は切り捨てて表示しております）

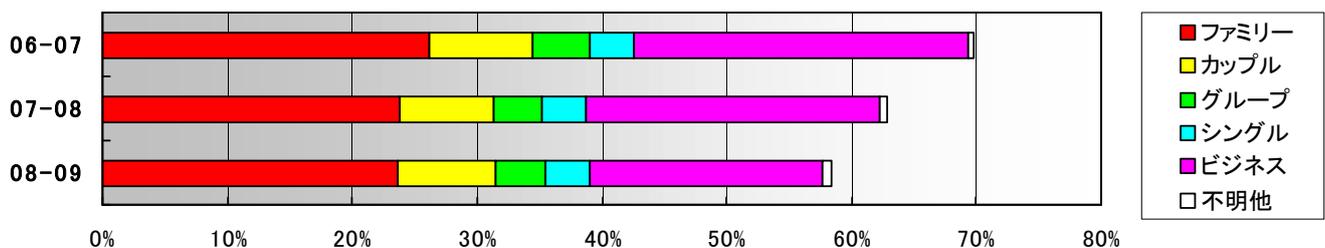
（※）「前橋南店」「軽井沢店」の売上高は、運営受託店のため、宿泊営業売上ではなく運営受託料売上です。

科目	期別	前年度	当年度	当年度	当年度	当年度	当年度	前年同期比	前年度
		第4四半期 H20.4.1～ H20.6.30	第1四半期 H20.7.1～ H20.9.30	第2四半期 H20.10.1～ H20.12.31	第3四半期 H21.1.1～ H21.3.31	第4四半期 H21.4.1～ H21.6.30	当年度 累計 H20.7.1～ H21.6.30	前年同期比	累計 H19.7.1～ H20.6.30
本社	売上高 経常損益	524 ▲18,798	3,475 ▲16,983	3,023 ▲17,413	5,912 ▲14,906	371 ▲25,323	12,783 ▲74,626	▲49.1% －	25,115 ▲40,542
01 日光鬼怒川店 1995.8 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	6,401 ▲673 43.6%	12,463 4,199 58.9%	9,590 1,577 62.7%	7,051 230 49.7%	7,456 356 52.5%	36,562 6,364 56.0%	+2.3% +8.7% +2.5 p	35,743 5,853 53.5%
02 那須店 2000.4 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	5,546 339 54.6%	10,924 5,016 81.3%	6,650 1,099 63.5%	5,179 412 50.0%	5,567 206 52.7%	28,322 6,733 62.0%	+5.9% +24.6% +3.1 p	26,747 5,403 58.9%
03 秋田六郷店 2000.6 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	2,859 ▲1,745 34.2%	4,782 ▲175 49.3%	2,912 ▲1,437 40.1%	1,741 ▲2,254 21.9%	3,410 ▲1,098 38.5%	12,847 ▲4,966 37.5%	▲13.2% － ▲5.8 p	14,804 ▲3,060 43.3%
04 山中湖店 2001.7 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	7,128 364 62.3%	12,512 5,204 80.8%	8,115 1,595 67.3%	6,681 57 58.7%	7,178 ▲217 59.9%	34,487 6,639 66.7%	▲2.6% ▲22.2% ▲5.2 p	35,419 8,532 71.9%
05 沼田店 2001.7 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	6,047 358 79.9%	8,330 2,489 86.3%	6,770 803 87.0%	7,934 1,715 82.7%	5,984 9 78.0%	29,018 5,017 83.5%	▲0.7% ▲15.6% +0.5 p	29,215 5,945 83.0%
06 水戸大洗店 2001.10 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	5,413 ▲52 60.0%	9,540 3,140 79.4%	5,294 51 57.2%	4,792 ▲741 51.1%	5,415 110 62.1%	25,043 2,561 62.5%	▲5.5% ▲36.4% ▲5.5 p	26,498 4,026 68.0%
07 北上店 2002.7 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	4,444 ▲920 64.3%	6,988 1,298 73.6%	3,457 ▲1,689 42.7%	2,315 ▲2,514 27.5%	3,739 ▲1,431 38.7%	16,500 ▲4,337 45.8%	▲15.7% － ▲13.3 p	19,580 ▲957 59.1%
08 仙台亘理店 2004.4 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	4,132 ▲1,456 47.1%	6,999 959 60.0%	5,055 ▲290 55.4%	4,154 ▲1,087 47.8%	5,266 ▲170 57.9%	21,475 ▲589 55.3%	▲1.1% － ▲4.0 p	21,723 ▲668 59.3%
09 小淵沢店 2004.7 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	6,678 891 83.8%	10,068 3,634 88.8%	6,596 453 77.5%	6,046 120 76.4%	6,529 475 82.3%	29,239 4,683 81.3%	▲2.0% ▲19.5% ▲2.0 p	29,828 5,817 83.3%
10 前橋南店 2005.7 開業	(※)売上高 経常損益 客室稼働率	3,274 ▲292 66.8%	5,100 1,621 76.6%	3,231 ▲275 69.0%	3,652 378 76.8%	3,028 ▲636 65.8%	15,013 1,088 72.1%	+2.0% ▲23.9% +3.0 p	14,718 1,429 69.1%
11 九十九里店 2005.12 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	5,437 341 74.6%	9,210 3,608 81.5%	5,701 486 71.6%	5,662 434 74.7%	5,387 170 73.0%	25,961 4,700 75.2%	▲3.8% ▲17.0% ▲4.8 p	26,979 5,663 80.0%
12 東京新木場店 2006.3 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	18,392 2,647 76.8%	24,170 9,174 86.6%	21,694 6,150 85.2%	19,809 3,448 77.7%	16,438 ▲1,569 66.9%	82,112 17,203 79.1%	▲5.8% ▲28.5% ▲6.8 p	87,206 24,051 85.9%
13 千葉勝浦店 2007.3 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	6,087 442 74.5%	9,996 4,061 85.2%	6,680 923 83.2%	6,888 1,216 82.2%	6,747 1,097 86.7%	30,313 7,299 84.3%	+5.5% +14.4% +6.2 p	28,743 6,380 78.1%
14 軽井沢店 2007.4 開業	(※)売上高 経常損益 客室稼働率	1,882 ▲1,642 45.1%	8,352 4,579 81.2%	5,194 1,096 79.0%	2,816 ▲159 51.0%	3,144 ▲270 57.8%	19,508 5,245 67.4%	+36.9% +3934.6% +13.8 p	14,252 130 53.6%
15 須賀川店 2007.4 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	4,393 ▲634 53.3%	6,923 1,682 68.9%	3,909 ▲1,164 41.5%	3,991 ▲851 45.8%	5,202 15 64.7%	20,026 ▲318 55.3%	+1.7% － +2.9 p	19,682 266 52.4%
16 いわき勿来店 2007.7 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	5,491 45 58.2%	10,919 4,750 72.7%	6,766 1,140 69.2%	6,254 550 63.2%	6,408 638 65.1%	30,347 7,080 67.6%	+18.3% +41.7% +9.2 p	25,647 4,996 58.4%
17 牧之原店 2007.7 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	4,466 ▲91 55.9%	6,665 1,255 55.3%	3,876 ▲1,174 43.7%	4,332 ▲562 49.7%	3,428 ▲1,743 32.1%	18,302 ▲2,224 45.2%	+14.0% － +2.0 p	16,048 ▲1,616 43.2%
18 金沢内灘店 2007.10 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	2,697 ▲2,254 26.6%	7,032 1,634 53.9%	3,710 ▲1,323 38.0%	2,659 ▲2,038 27.5%	3,854 ▲1,007 40.1%	17,257 ▲2,734 40.0%	+122.1% － +12.1 p	7,771 ▲7,089 27.9%
19 韭崎店 2007.12 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	5,277 882 67.6%	7,846 2,495 72.8%	5,576 380 72.7%	4,690 ▲257 60.7%	5,027 ▲3 56.5%	23,141 2,615 65.8%	+128.8% － +6.6 p	10,113 ▲476 59.2%
20 土岐店 2008.3 開業	経常損益 客室稼働率	2,623 ▲1,369 26.8%	5,844 590 51.5%	3,917 ▲1,302 36.4%	3,580 ▲1,409 34.8%	4,084 ▲1,393 41.1%	17,426 ▲3,514 41.0%	+429.8% － +12.9 p	3,289 ▲2,133 28.1%
21 伊賀店 2008.4 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	2,615 ▲1,042 29.1%	7,307 2,351 64.0%	5,085 ▲471 49.5%	3,605 ▲1,282 33.4%	3,662 ▲1,449 31.2%	19,661 ▲851 44.6%	+651.9% － +15.5 p	2,615 ▲1,327 29.1%

22 壇之浦 PA 店 2008.4 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	4,838 ▲1,548 55.0%	8,502 2,288 59.2%	6,196 ▲260 54.2%	5,912 76 53.8%	7,482 965 69.4%	28,095 3,069 59.2%	+480.7% - +4.2p	4,838 ▲2,471 55.0%
23 松阪東店 2008.6 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	262 ▲1,320 17.1%	5,501 1,257 46.6%	3,546 ▲1,273 34.7%	3,684 ▲1,035 36.7%	3,565 ▲1,204 36.6%	16,297 ▲2,254 38.7%	+6120.2% - +21.6p	262 ▲1,383 17.1%
24 浜名湖店 2008.7 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	- ▲444 -	6,548 1,892 45.9%	4,356 ▲1,552 32.2%	4,913 ▲1,234 41.6%	4,793 ▲4,102 37.1%	20,612 ▲4,997 39.0%	- - -	- ▲503 -
25 佐野 SA 店 2008.7 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	- ▲469 -	6,355 ▲659 67.0%	6,160 ▲259 53.0%	6,078 37 51.2%	7,272 ▲1,129 63.3%	25,866 ▲2,011 58.1%	- - -	- ▲528 -
26 新潟南店 2008.7 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	- ▲338 -	5,231 ▲970 47.7%	3,372 ▲1,956 33.5%	2,158 ▲2,578 27.4%	4,518 ▲2,732 47.1%	15,281 ▲8,237 38.5%	- - -	- ▲423 -
27 奈良針店 2009.3 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	- - -	- ▲68 -	- ▲4 -	1,177 ▲992 41.9%	3,573 ▲1,837 31.9%	4,751 ▲2,902 33.8%	- - -	- - -
28 彦根店 2009.4 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	- - -	- - -	- - -	- ▲305 -	2,209 ▲2,372 24.3%	2,209 ▲2,677 24.3%	- - -	- - -
29 桑名長島店	経常損益	- -	- -	- -	▲79	▲194	▲274	- -	- -
30 寒河江店	経常損益	- -	- -	- -	▲85	▲212	▲297	- -	- -
全社合計	売上高 経常損益 客室稼働率	116,916 ▲28,783 56.5%	227,595 50,330 68.7%	156,444 ▲16,091 58.4%	143,678 ▲25,698 52.5%	150,752 ▲46,055 54.3%	678,470 ▲37,514 58.4%	+28.8% - ▲4.4p	526,845 15,316 62.8%

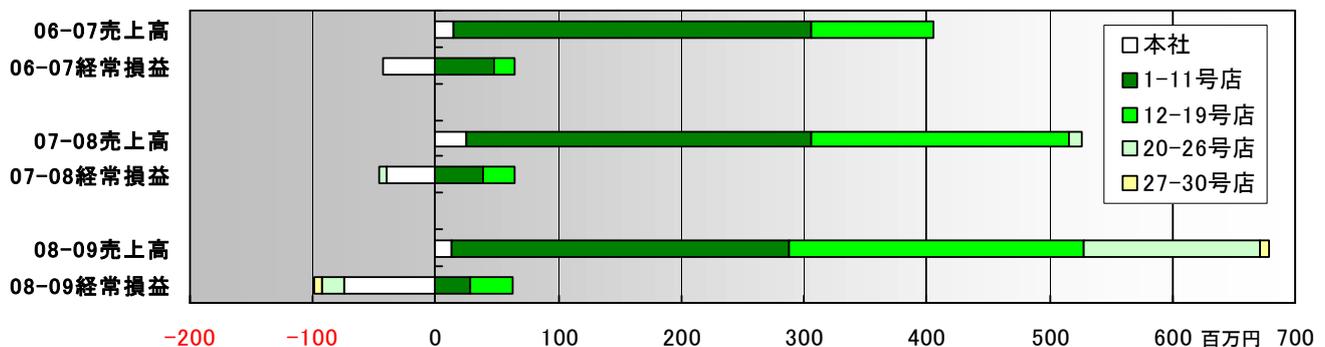
客室稼働率(全店通算、構成内訳)の推移

(平成 20 年 7 月 1 日～平成 21 年 6 月 30 日)



売上高・経常損益(全社合計、出店時期別)の推移

(平成 20 年 7 月 1 日～平成 21 年 6 月 30 日)



前年同期に比べ、売上高は増加(+28.8%)しましたが、経常損益は6期ぶりに赤字となりました。

1. 客室稼働率の低下と、利用者構成の変化について

稼働率は過去最高だった前々期から 10 ポイント以上下がっています。利用者の構成比を見ると、ファミリーの増加(37.4→37.9→40.5%)とビジネスの減少(38.4→37.4→31.9%)が顕著で、これは明らかに昨秋からの景気低迷によるものです。

2. 経常損益の変化について

本社の経常損失が大幅に拡大(▲34,084 千円)しましたが、これは企画調整費売上の減少(▲11,995 千円)、スタッフ増員にともなう人件費(+15,801 千円)および借入金の増加にともなう支払利息(+3,309 千円)の増加などによるものです。店舗の経常利益が縮小(55,859→37,112 千円)していますが、今期から適用されることになった所有権移転外ファイナンスリース取引としての会計処理(浜名湖店、佐野 SA 店、新潟南店、奈良針店、彦根店の 5 店舗が対象)による営業外費用(支払利息)の増加(9,174 千円)を除くと、次のとおりとなっています。

1～11 号店 (オープン後 3 年半以上経過) :	37,985	→	27,895 千円
12～19 号店 (同 1 年半～3 年半未満) :	26,644	→	34,167 千円
20～30 号店 (同 1 年半未満および開業前) :	▲8,771	→	▲24,951 千円

Ⅲ 第16期の売上高および利益の予測について

(単位：千円、千円未満は切り捨てて表示しております)

期別 科目	第14期 通期実績 H19.7.1～ H20.6.30	第15期 通期実績 H20.7.1～ H21.6.30	第16期				
			第1四半期実績 H21.7.1～9.30	第2四半期実績 H21.10.1～12.31	第3四半期実績 H22.1.1～3.31	第4四半期予想 H22.4.1～6.30	通期予想 H21.7.1～H22.6.30
売上高	526,845	678,470	266,000	175,000	157,000	165,000	763,000
経常損益	15,316	▲37,514	79,000	▲12,000	▲25,000	▲24,000	18,000
当期純損益	10,579	▲84,775	77,000	▲14,000	▲27,000	▲26,000	10,000

今期の経常利益・純損益は、第3四半期末における予想値に対し、▲34,000→▲37,514千円、▲39,000→▲84,775千円となりましたが、とくに当期純損失が大幅に拡大したのは、期末監査において以下の特別損失などが発生したことによります。

1. 「日光鬼怒川店」の開業年度における減価償却漏れ …… 5,644千円 (特別損失)
2. 「秋田六郷店」の業績が低迷していることによる減損処理 …… 35,260千円 (特別損失)
3. 貸倒引当金繰入 …… 1,790千円 (営業外費用)
4. 給与締め日変更にとまなう本社従業員の未払給与の計上 …… 2,150千円 (営業費用)

第16期については、「桑名長島店」「寒河江店」も所有権移転外ファイナンスリース取引としての会計処理対象になるため、従来に比べ営業外費用が7店舗合計で約10,000千円増加しますが、昨秋来の稼働率低下が反転の兆しを見せつつあること、1～2年以内にオープンした店舗の収益性が向上する見通しであること、経費節減努力の効果が見込まれることなどから、昨年から強化してきた社内管理体制をベースに、必ず黒字計上できるよう全力を尽くす所存です。

Ⅳ 資金および借入金の状況

(1) 現金および預金の増減 (単位：千円、千円未満は切り捨てて表示しております)

期 科目	第14期第4四半期 H20.4.1～6.30	第15期第1四半期 H20.7.1～9.30	第15期第2四半期 H20.10.1～12.31	第15期第3四半期 H21.1.1～3.31	第15期第4四半期 H21.4.1～6.30
現金および預金の増減額	▲18,152	+43,858	+76,084	▲8,852	▲49,422
現金および預金の四半期首残高	62,141	43,989	87,847	163,932	155,079
現金および預金の四半期末残高	43,989	87,847	163,932	155,079	105,657

(2) 短期借入金の増減 (単位：千円、千円未満は切り捨てて表示しております)

期 科目	第14期第4四半期 H20.4.1～6.30	第15期第1四半期 H20.7.1～9.30	第15期第2四半期 H20.10.1～12.31	第15期第3四半期 H21.1.1～3.31	第15期第4四半期 H21.4.1～6.30
短期借入金の増減額	—	—	—	—	—
短期借入金の四半期首残高	—	—	—	—	—
短期借入金の四半期末残高	—	—	—	—	—

(3) 長期借入金の増減 (単位：千円、千円未満は切り捨てて表示) 1年以内返済予定額を含みます。

期 科目	第14期第4四半期 H20.4.1～6.30	第15期第1四半期 H20.7.1～9.30	第15期第2四半期 H20.10.1～12.31	第15期第3四半期 H21.1.1～3.31	第15期第4四半期 H21.4.1～6.30
長期借入金の増減額	+31,472	+10,484	+83,426	+27,866	▲21,634
長期借入金の四半期首残高	129,865	161,337	171,821	255,247	283,113
長期借入金の四半期末残高	161,337	171,821	255,247	283,113	261,479

借入金の減少は約定返済によるものです。なお、今期には含まれませんが、低利の緊急経営安定化資金融資制度を活用し、7月31日実行で50,000千円の借入を行っております。

(4) 投資その他の資産の内訳 第15期末(平成21年6月30日)時点(千円未満は切り捨てて表示)

70,855千円	… 借上直営店における差入れ保証金(契約満了時返済)
23,000千円	… 「軽井沢店」における建設協力金(10年均等償却)
3,266千円	… 借地直営店における借地権利金(20年均等償却)
<u>1,210千円</u>	… 取引信用金庫などへの出資金
合計 98,331千円	

V 今後の事業展開と出店計画について

「桑名長島店」「寒河江店」がオープン それぞれ、予定通り7月11日、7月18日にオープンしました。



「桑名長島店」

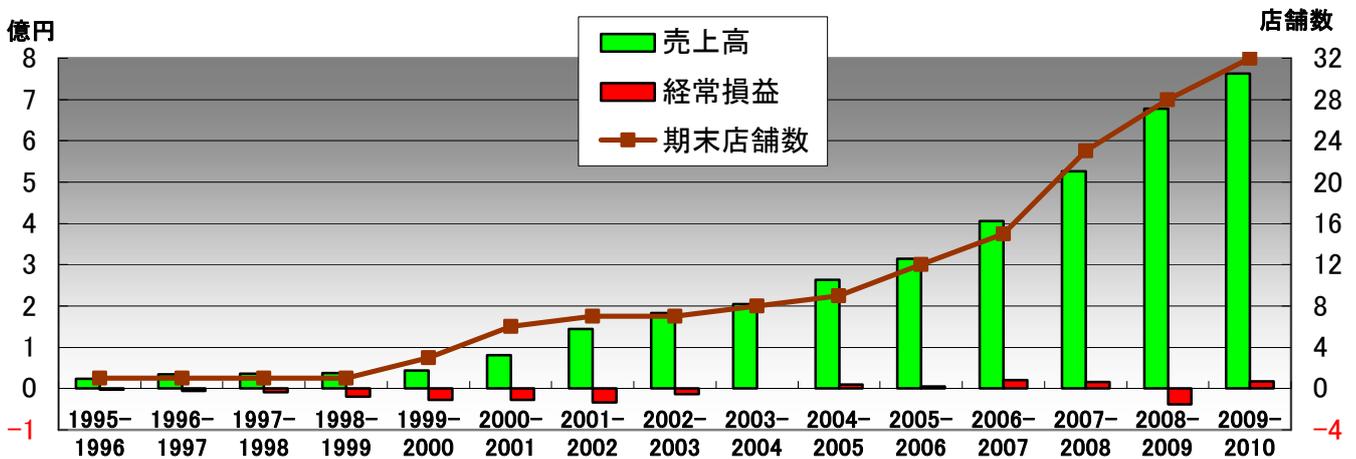


「寒河江店」

今後の出店計画

引き続き、関東から近畿・中国地方を中心に出店を計画しています。契約がまとまった時点で公表します。

年度別 業績推移(2009-2010は見通し)



広告宣伝

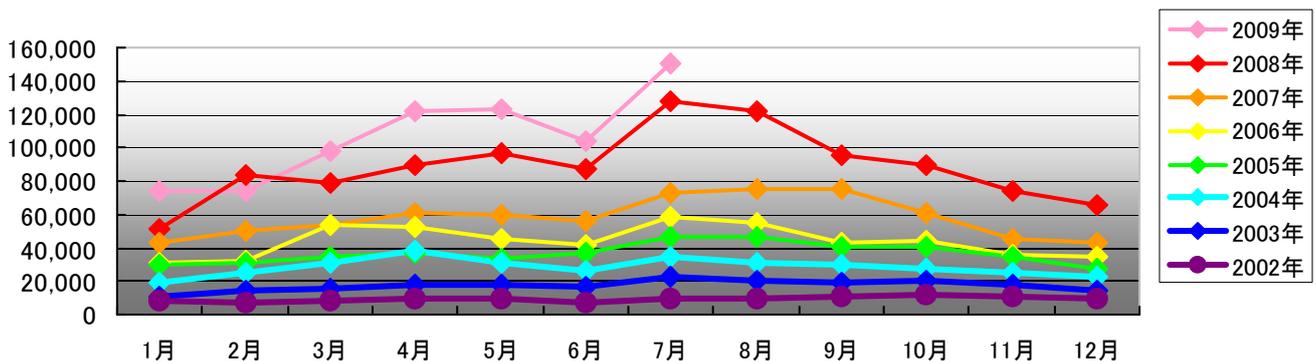
- ・「高速家族」・・・中日本高速の無料情報誌の裏表紙。効果が高いため、継続して広告掲載中。
- ・B1グランプリ協賛・・・B級ご当地グルメの祭典として注目を集め、9月には秋田県・横手市で第4回大会が開催されますが、地域主導の町興しというコンセプトに通じるものがあるため、今回より協賛企業となっています。ウェブサイトへのバナー掲出中で、ガイドブックへも広告が掲載される予定です。

TV番組「ガイアの夜明け」で紹介

以下のとおり、当社がテレビ番組「ガイアの夜明け」で紹介されることになりました。先日オープンした「寒河江店」などを中心に放映される予定です。知名度がアップし、集客増につながることを期待しています。

- ・番組名 日経スペシャル「ガイアの夜明け」ホテル界に新風、独自発想で挑む
- ・放送予定日 8月4日(火)・・・地上放送(テレビ東京系列)、8月7日(金)・・・BS放送(BSジャパン)

トップページ アクセス数の推移



以上